

発行

愛媛大学ダイバーシティ推進本部
女性未来育成センター

〒790-8577
愛媛県松山市文京町3番
E-mail hime@stu.ehime-u.ac.jp TEL/FAX 089-927-8602

平成25年8月7日 城北キャンパス・樽味キャンパス

サイエンスプリンセスプロジェクト2013

(女子中高生の理系進路選択支援事業)を開催

女子中高生の理系への興味・関心を喚起するためのイベント「サイエンスプリンセスプロジェクト2013」を開催しました。愛媛大学理系女子学生グループ「サイエンスひめこ」が企画・運営を行い、多くの参加者を迎え盛大なイベントとなりました。

理工学系コース(城北キャンパス)

参加人数84名



午前のプログラムは、企業で働く本学卒業生の講演がありました。理工学系コースでは、株式会社エイト日本技術開発ジオ・エンジニアリング部の磯野陽子さん、帝人株式会社エンジニアリング本部技術開発部の松本陽子さんに講演していただき、講師の先生自身の経験や現在の仕事の様子、女子中高生に向けたメッセージを聞くことができました。女子中高生だけでなくこれから社会に出ていく「サイエンスひめこ」にも勉強になる良い機会になりました。

◀ 松本さんの講演の様子

午後からは「サイエンスひめこ」が引率で研究室訪問をし、女子中高生が大学の研究に直に触れる機会を設けました。見たことのない装置や研究に理系選択への希望を大きくした女子中高生もいたようです。その後は女子中高生と「サイエンスひめこ」がキャンパスライフや進路などについて気軽に話し合う交流会を行い、親睦を深めました。

交流会の様子 ▶



◀ 研究室訪問の様子

農学系コース(樽味キャンパス)

参加人数43名

農学系コースでは、午前中にエリエールプロダクト株式会社商品開発部で働く本学卒業生の縄田靖子さんの講演がありました。おむつの実験があり、「研究職」を実際に体験することができました。

女子中高生は午後からオープンキャンパスの専門教育コース紹介フェアに参加し、その後交流会に参加しました。交流会は女子中高生の理系選択への疑問や不安の解消への手助けになればと思って行っていますが、「サイエンスひめこ」にとっても自分を振り返る機会になり、「サイエンスひめこ」が一人ずつ女子中高生に話をする場面では感動的な話がたくさんありました。

実験の様子 ▼



▲ 縄田さんの講演の様子

【参加者の声】(一部抜粋)

「難しいこともありましたが、リケジョの皆さんはとても楽しそうで、私もリケジョになりたいと思いました。」
(理工学系コース参加 中学生)

「受験や大学院など、あまりわかっていなかったことが知れて嬉しかったです♪ありがとうございました。」
(農学系コース参加 高校生)

「今回参加させて頂いた事で、理系への進路選択意思が具体的に固まってきた様子です。皆さまが生き生きと活動されている姿に感銘を受けた様子です。同じ進路を目指す同世代、先輩女子とも交流できたことも良かったです。ありがとうございました。」
(理工学系コース参加 保護者)



▲ 交流会の様子

愛媛大学理系女子学生グループ「サイエンスひめこ」の活動

愛媛大学理系女子学生グループ「サイエンスひめこ」は「サイエンスプリンセスプロジェクト」以外にも学内外で活躍しています。女子中高生や小学生は実際に学生に接することで大学や実験にも親しみを持ってくれるようです。

コムズ主催

ママとサイエンス

平成25年8月11日(日)松山市男女共同参画推進センター「コムズ」と女性未来育成センターが共催で「ママとサイエンス」を開催し、小学校1年生～4年生の児童と保護者を対象に理科実験を行いました。今年も「サイエンスひめこ」がコムズと協力してイベントの企画をし、当日は講師・実験補助を務めました。今回は電池のしくみに関する実験で、子ども達は備長炭電池を作って通電確認をしたり、果物電池の演示を見たりしました。「子どもにもわかりやすい」などの声をいただき、小学生・保護者ともに非常に満足度の高いイベントとなりました。



▲果物電池の演示の様子

【小学生の声】(一部抜粋)

- とても楽しかったです。最初はうまくできるか不安でしたがうまく点灯したときはとてもうれしかったです。
- 大学生の人たちがとても優しくった。

【保護者の声】(一部抜粋)

- 学生さんのてきばきとした説明や実験で気持ちよく勉強ができました。
- 娘はあまり興味のない子だが、少しは理科が楽しいものだと感じてくれたようだった。
- スタッフの方が丁寧に指導して下さい、わかりやすかった。



▲備長炭電池作りの様子

出張講義・ラボツアー

高校生に理系の魅力を伝えるため、「サイエンスひめこ」は出張講義やラボツアーも行いました。出張講義では岡山県立邑久高校へ、ラボツアーでは高校生を学校に迎えて研究室を案内しました。また、大学説明会 in CIC 2013に参加した「サイエンスひめこ」もいます。イベントに参加したとの「サイエンスひめこ」も高校生や保護者が真剣に話を聞いたり研究室を見たりする姿が強く印象に残り、自分の体験や話が少しでも役に立てば、という気持ちで臨むことができたようです。



を聞いたり研究室を見たりする姿が強く印象に残り、自分の体験や話が少しでも役に立てば、という気持ちで臨むことができたようです。

▲出張講義で話す「サイエンスひめこ」

学生グループ&女性未来育成センターの活動予定

平成25年12月7日(土)

えひめ男女共同参画フェスティバル2013

男女のパートナーシップを考える!

男たちの本音トーク「男だってワークライフバランス」

※学生による男女の意識調査の報告もあります。

平成26年1月25日(土)

第15回コムズフェスティバル市民企画分科会

先輩に聞く!女子の生き方～働き続けるには工夫が必要?～

(女性未来育成センター企画、「△EGG(さんかくエック)」共同企画)

△EGG…えひめ(E)学生(G)ギャブ(G) ※Gab:おしゃべり

※くわしくはホームページをご覧ください

平成25年7月22日～8月30日

夏休み学童保育を行いました

教職員のお子さん(小学生)対象の夏休み学童保育を行いました。大学教職員や学生にスタッフとしてご協力いただきながら、プールや海、昆虫展に行ったり、川でゴミ拾いをしたり、夏休みの宿題をしたりと充実した夏休みとなりました。

今年度は高校生ボランティアも参加してもらいましたが、

【大学生スタッフの感想】

- ・子ども達との接し方や子どもを預かる責任を学ぶことができ、勉強になった。
- ・また機会があれば、ぜひ参加したい。

【高校生スタッフの感想】

- ・子ども達一人一人の個性を理解し、適切な対応をしなければならないことがわかった。
- ・小学校教諭に魅力を感じた。

高校生にとっても有意義な時間となったようです。



▲海水浴での集合写真

サイエンスカフェ★えひめを開催しました

平成25年7月27日(土)、10月15日(火)にNPO森からつづく道主催、女性未来育成センター共催による「サイエンスカフェ★えひめ」を開催しました。第1回はNPO森からつづく道の松井宏光代表、小澤潤副代表から愛媛県の城にまつわる植生について、第2回はネイチャー企画の宮本大右代表、NPO森からつづく道の松井宏光代表より二ホンジカの食害による被害とその対策について興味深い話を聞くことができました。

愛媛大学の教職員、学生の参加はもちろんのこと、植物に関心のある地域の方々の参加もあり、大学と地域の新たな交流の場となっていきそうです。



▲第1回の様子